

子どものスマホの管理、大丈夫ですか？

～保護者の上手なコントロール方法②～

「フィルタリング」は個別に利用を許可するカスタマイズや、長時間利用を防ぐ時間設定など、本体設定やアプリでできることはたくさんあります。目的に応じて柔軟に活用しましょう！

◇有害なサイト等へのアクセスやアプリの利用を制限したい

簡単に設定したい ～モード設定を活用しましょう～

フィルタリングサービスやアプリには、「小学生モード」、「中学生モード」などの学齢による分かれやすい推奨モードが設けられています。それらを選択するだけで、学齢に沿ったある程度のインターネット安全利用環境が整います。

<制限カテゴリ例>

	小学生モード	中学生モード	高校生モード	高校生プラスモード
制限対象	ゲーム	ゲーム	ゲーム	ゲーム
	動画・音楽	動画・音楽	動画・音楽	動画・音楽
	SNS	SNS	SNS	SNS
	出会い・アダルト	出会い・アダルト	出会い・アダルト	出会い・アダルト

iOSのアプリ制限等では、学齢ではなく年齢区分（4+、9+ など）で設定する場合があります。（「9+」は「9歳以上」を表しています。）

うちの子は
小4だから「9+」ネ

中学生は
「12+」か！

きめ細かく設定したい ～カスタマイズ機能を活用しましょう～

アプリ単位やカテゴリ単位で、閲覧や使用の可否を個別で設定することができます。

アプリ〇〇 ☒
アプリ△△ ☐

長時間利用を防ぎたい

利用時間設定で、スマホやアプリ等が利用できる時間（長さ）や時間帯を設定することができます。

課金や位置情報

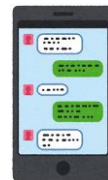
サービスやアプリによってさまざまな設定があります。目的に合わせて活用しましょう。

組み合わせるとこのような使い方ができます！

<例1>

スマホを使い始めたばかり。安全な環境を保ちつつ、家族との連絡用の SNS だけは使いたい！

…まずは、年齢に合った（または年齢より低い）モードを選択して、多めに制限をかけます。そして、カスタマイズ（個別設定）機能で、保護者が特定の SNS のみ使用許可する方法がおすすめです。



<例2>

基本は自由に利用しつつ、ゲームの利用時間だけはしっかりとコントロールしたい！

…「高校生モード」など、高めの学齢のモードを選択した上で、利用時間を設定できる機能を使う方法がおすすめです。



<例3>

利用時間や課金等について家庭のルールを設けて上手な活用を身につけたい！



…家庭で話し合ったら、目につくところに掲げ、各種設定や調整ツールを活用する方法がお勧めです。レポート機能で使い方を見直しなどもできます。

何にどれくらい利用したかの確認や、
利用時間のコントロール等が可能です。



デジタル ウェルビーイング
Digital Wellbeing
[Android10以上]



スクリーンタイム
[iOS12以上]



フィルタリングは青少年を違法・有害情報との不用意な接触から守り、安心・安全にインターネットを利用する手助けをするサービスです。例えるなら、ネットの世界に漂う「見えない危険」から身を守るための“マスク”。冷静さを欠いたアクセスに適度なブレーキをかけるだけでなく、見た目ではわかりづらい悪意の仕掛けがあるサイトなどへのアクセスを防いでくれる頼もしいツールです。



<参考> ・総務省「インターネットトラブル事例集（2023年度）」

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県防災安全部県民安全課

☎:0776-20-0745（直通）メール：kenan@pref.fukui.lg.jp

★子どもの安全安心に関する情報などをツイッターで発信しています→

